

各中学校の部活動一覧

男 女…男女ともに募集、男…男子部のみ、女…女子部のみ

	市岡中学校	港中学校	港南中学校	市岡東中学校	築港中学校
運動部	剣道	男 女		男 女	
	硬式テニス				女
	サッカー		男 女	男 女 *1	男 女
	水泳	男 女		男 女	
	ソフトボール	女		女	
	卓球	男 女		男 女	
	ダンス	男 女			*3
	軟式テニス			女	
	バスケットボール	男 女	男 女	男 女	
	バドミントン		女	女	男 女
	バレーボール	女	女		女
	ハンドボール				男 女
	野球	男 女	男 女	男	男 女
	ラグビー	男 女			
	陸上		男 女		男 女
少林寺拳法	*3				
文化部	華道	男 女 *2			
	科学	男 女			
	家庭科	男 女 *2	男 女		男 女 *2
	技術	男 女		男 女	
	茶道	男 女 *2			男 女
	書道			男 女	
	吹奏楽	男 女	男 女	男 女	男 女
	図書		男 女		男 女
	美術	男 女	男 女	男 女	男 女
	放送	男 女			男 女
	社会科研究	男 女			
	海遊館				男 女

※令和3年6月現在、活動している部活動一覧です。

※教員（顧問）等の人事異動等により、活動内容の変更や継続が困難になる可能性があります。

※*1は現在男子のみ在籍 *2は現在女子のみ在籍 *3は来年度募集なし

「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果について

※令和2年度における両調査は新型コロナウイルス感染症による臨時休業の影響等のため実施しておりません。

● 令和元年度 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状（全国・大阪市の平均）

※令和元年度調査時点の小学校第6学年・特別支援学校小学部第6学年、中学校第3学年・特別支援学校中学部第3学年の全校児童生徒が対象
※本調査により、測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

	小学校		中学校		
	国語	算数	国語	数学	英語
全国	63.8	66.6	72.8	59.8	56.0
大阪市	58	65	70	57	54

● 令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状（全国・大阪市の平均）

※令和元年度調査時点の小学校第5学年・特別支援学校小学部第5学年、中学校第2学年・特別支援学校中学部第2学年の全校児童生徒が対象

	性別	種目別平均										
		握力 (kg)	上体起こし (回数)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回数)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回数)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	体力合計点	
小学校	全国	男	16.37	19.80	33.24	41.74	—	50.32	9.42	151.45	21.61	53.61
		女	16.09	18.95	37.62	40.14	—	40.79	9.64	145.68	13.61	55.59
	大阪市	男	16.40	19.40	32.70	39.96	—	48.15	9.41	149.30	21.44	52.53
		女	16.15	18.51	37.54	38.38	—	38.97	9.65	142.68	13.31	54.47
中学校	全国	男	28.65	26.96	43.50	51.91	398.98	83.53	8.02	195.03	20.40	41.69
		女	23.79	23.69	46.32	47.28	289.82	58.31	8.81	169.90	12.96	50.22
	大阪市	男	28.76	27.39	41.41	51.68	414.79	82.53	8.11	192.16	20.17	41.04
		女	24.12	24.15	45.67	47.38	307.41	58.40	8.92	169.36	12.99	50.13

※各学校のホームページには調査の結果と分析等の詳細が掲載されています。

※ホームページを閲覧できない環境の方は、ご希望があれば、学校及び区役所5階53番窓口において、各学校のホームページをプリントアウトしたものをお渡しできます。



各小・中学校の「運営に関する計画」の全市共通目標について

各小・中学校は「大阪市教育振興基本計画」と「学校運営の指針」を踏まえ、学校の特色や地域の特性などの実情に応じた「運営に関する計画」を策定することが定められています。

各学校では、「運営に関する計画」に全市共通の目標※1及び学校が独自に重点的に取り組む目標や取組内容を定め、全ての教職員で共通理解し、校長の裁量による戦略的マネジメントで創意工夫をこらした学校運営を進めています。

※1 全市共通の目標は、教育委員会から次の表のとおり示されている9つの項目です。

白いマスの(1)①③④、(2)①④の項目は、全校共通です。

黄色のマスの(1)②、(2)②③⑤の項目は、各校で目標数値等を定めており、次ページ以降の各学校紹介ページの「運営に関する計画」に掲載しています。

☆中学校においては、【 】内の表記に読み替えてください。

(1) 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現

①年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。

②小学校学力経年調査【校内調査】における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童【生徒】の割合を〇%以上にする

③年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童【生徒】数を前年度より減少させる。

④年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童【生徒】の割合を前年度より減少させる。

(2) 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上

①小学校学力経年調査【中学生チャレンジテスト】における標準化得点【対府平均比】を、同一母集団で比較※2し、いずれの学年も前年度より向上させる。

②小学校学力経年調査【中学生チャレンジテスト】における正答率【得点】が市平均【府平均】の7割に満たない児童【生徒】の割合を同一母集団で比較※2し、いずれの学年も前年度より〇ポイント減少させる。

③小学校学力経年調査【中学生チャレンジテスト】における正答率【得点】が市平均【府平均】を2割以上上回る児童【生徒】の割合を同一母集団で比較※2し、いずれの学年も前年度より〇ポイント増加させる。

④小学校学力経年調査【校内調査】における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童【生徒】の割合を、前年度より増加させる。

⑤全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点（教育振興基本計画の成果指標）の向上に向けて、前年度までの課題や現状を踏まえ、体力向上に係る目標を、各校ごとに必ず設定する。

※2 「同一母集団で比較」とは……小学校では前年度の第5学年と当年度の第6学年の正答率を、中学校では前年度の第2学年と当年度の第3学年の得点を比較すること。